

情 報 公 開 文 書

研究の名称	内視鏡的毛様体光凝固の眼圧下降率の検討
研究代表機関	富山大学附属病院
研究責任者 （所属・職名および氏名）	富山大学学術研究部医学系 眼科学 林 篤志
①試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	この研究は富山大学臨床・疫学研究等に関する倫理審査委員会の承認および研究機関の長の許可を受けて実施しています。 【研究の目的・方法】 緑内障は、眼圧などの影響により視神経が障害され、視野が徐々に狭くなる病気です。内視鏡的毛様体光凝固術（ECP）は、眼内内視鏡を用いて房水を産生する毛様体を観察しながらレーザー照射を行い、房水の産生を抑えることで眼圧を下降させる治療法です。 本研究では、当院で緑内障に対して ECP を受けた患者さんの診療録を後ろ向きに調査し、ECP 施行前後の眼圧や緑内障治療薬の変化を検討することで、ECP の眼圧下降効果を明らかにすることを目的とします。また、ECP を複数回受けた患者さんについては、再度 ECP を行う前後の眼圧変化についても検討します。本研究のために新たな検査や治療を行うことはなく、通常診療で得られた既存の診療情報のみを使用します。 【研究期間】 実施許可日 ～ 2027 年 3 月 31 日 【研究対象者】 当院において、2024 年 8 月 1 日から 2026 年 7 月 31 日までに内視鏡的毛様体光凝固術（endoscopic cyclophotocoagulation：ECP）を施行した緑内障患者さん。 【研究資金、利益相反の状況】 本研究では医局、講座研究費を使用する。本研究に関連する企業は存在しないため、申告すべき利益相反はない。 【個人情報の取扱い】 情報を取得した後は、氏名、診療録 ID 等の個人の識別が可能な記述は用いず、個人とは無関係な研究用識別番号を付すことで他の情報と照合しなければ個人を識別できないよう加工します。加工した情報はパスワードによりアクセスが制限された眼科医局内のパソコンで管理いたします。このパソコンはネットワークと接続のないパソコンを使用します。本研究では研究用識別番号と診療録 ID との対照表を作成し、パスワードによりアクセスが制限された眼科医局内パソコンで保管します。加工した情報（研究データとして使用される方）と対照表へ同時にアクセスすることができないよう、対照表を

	別端末で管理します。本研究に関する情報等は研究結果の最終公表後から 10 年間保管し、紙媒体の裁断または電子ファイルの消去により復元不可能な形で廃棄します。 【研究結果の公表の方法】 学会発表を予定しています。 【試料・情報の他機関への提供有無】 無
②利用又は提供する試料・情報の項目	【情報の項目】 診療録から以下の情報を収集します。 年齢、性別、緑内障の病型、緑内障手術歴、内視鏡的毛様体光凝固術（ECP）の施行日および照射範囲、ECP 施行前後の眼圧、緑内障治療薬の使用状況、ECP 再照射の有無および施行日、再照射前後の眼圧、術後合併症、追加の緑内障手術の有無等。
③利用又は提供を開始する予定日	【利用する予定日】 実施許可日より利用予定です。
④試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	富山大学附属病院長 山本善裕
⑤提供する試料・情報の取得の方法	診療録から取得いたします。
⑥利用する者の範囲	学術研究部医学系眼科学 教授 林 篤志 学術研究部医学系眼科学 助教 大塚光哉 附属病院 眼科学 病院特別助教 赤井亮太
⑦試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	富山大学附属病院長 山本善裕
⑧研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨	研究対象者に関する試料・情報を当該研究に用いること（他の研究期間への提供も含む。）に対して、拒否をご希望される場合や研究資料（研究計画書及び研究の方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲で入手・閲覧を希望される場合は、以下の窓口へご連絡ください。 電話 眼科医局 076-434-7363 FAX 076-434-5037 E-mail otsuka@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 学術研究部医学系眼科学 大塚光哉 研究対象者等からの相談窓口 電話対応